

特認校制度の定着化

に向けて



平八重光輝議員

て協議をしてきた結果、
新年度から巡回バスを運
行する計画である。

制度導入による成果大

福留教育長 特認校生・
地元児童がそれぞれいい
刺激を受け、積極性・主
体性、更に向上手心や競争
心といった面で、相乗効
果が現れている。教職員

平八重光輝議員 平成十
四年四月から、宮之城町
に特認校制度が導入され、
盈進小学校から終野小学
校に四名の児童が通学し、
学校も地域もより活性化
している。特認校制度を
定着化させるために、バ
ス等の通学手段を町で実
施する考えはないか。

来年度から

巡回バス運行

北村町長 制度発足初年
度でもあり、自力通学が
条件となった。交通弱者
対策を含めての特認校制
度に係る交通対策につい



新たに特認校に指定された「白男川小学校」

も児童数減少を認識し、
責任を果たす学校として、
また、特認校として自覚
や意欲につながっている。
保護者も特認校の成果を
大きく評価されており、
地域としても感謝されて
いる。

白男川小を特認校に追加

平八重議員 来年度の特
認対象校は。

新たな雇用対策が必要ではないか

平八重議員 県内の高校
卒業予定者の求人倍率は
○・一四倍、県内の就職
希望者の求人倍率で○・
三六倍と非常に厳しく、
就職希望者の三人に二人
は就職ができない状況に
ある。新しい人生の門出
に、働くところがないこ
とは大変なことである。
町として対策を打つ考え
はないか。

教育長 本制度導入に当
たって、最も基本的事項
は三学級維持である。三
学級を下回ると、学校運
営、教育活動に影響があ
る。来年度から、白男川
小学校を新たに特認校に
指定し、終野小学校、泊
野小学校の三校になる。

町長 町として直接経費
でとなると、職種や雇用
期間、人数など予算的な
部分で限界があるので、
町内立地企業への雇用拡
大のお願いや規模拡大に
よる新規雇用、宮之城ち
くりん館の民間委託によ
る雇用創出など、民間企
業への就職につながる形
で総合的に進めていき
たい。